

## あ と が き

本センターが設置されて20年が経過した。この間に社会情勢は大きく変化し、本センターの役割も少しずつ変遷を余儀なくされてきた。施設面においてはその時その時の責任者の判断によって、学問の進歩に合わせた段階的な補充がなされてきている。しかしながら、人事の面から本センターの構成をみると、今日にいたるまで全く改善がなされていないのである。このことは本センターに限られたことではないとはいえるが、医療がめざましく進歩して、医療従事者の職種が極めて多彩になってきた現在、本センターの人事構成がいつまでも現状のままでよいとすることはできないといえる。幸いなことに、来年度から非常勤ではあるが、1名の臨床検査技師の採用を認めてもらうことができたことは誠に喜ばしい。

我々の存在が極めて小さいものであることは、我々自身がよく自覚していることであるが、一方、我々に負わされている職責はまた極めて大きいものであることも事実である。20年の成人式を迎えて、我々自身の一層の充実を目指していきたいと願っている。(記 Y. T.)